

政文研だより

一般社団法人
神奈川政経文化研究会

今後の活動 9月、11月、3月に勉強会を開催予定でございます。詳細につきましては、決定次第あらためてご案内申し上げます。

☆事務所変更のご案内 この度、黒部丘に事務所移転しました。
254-0821 平塚市黒部丘30-20 TEL0463-33-9883 FAX0463-68-4102



継続の御礼

会員の皆様、平素より当会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

また、先月5月8日には、継続のお願いにつきましてメールにてご案内を差し上げましたが、ご多忙の中にもかかわらず、早々にご対応いただきました皆様に、心より厚く御礼申し上げます。皆様からお寄せいただいております温かいご支援とご協力は、当会の活動を継続していくうえで何よりの支えとなっております。日々の運営は、会員の皆様からの会費によって成り立っており、そのご厚意により活動を継続できておりますことを、改めて深く感謝申し上げます。

今後とも、皆様のご期待に沿えるよう、より一層充実した活動に努めてまいりますので、引き続き変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。末筆ながら、皆様のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。



【地域の情報】 第74回湘南ひらつか七夕まつり開催

未来へつなげる 湘南ひらつか七夕まつり

開催期間

令和8年7月3日（金）～7月5日（日）

※7月7日は開催期間ではありませんのでご注意ください。

開催時間

午後8時30分まで（最終日は午後7時まで）

露店・見附台公園ブース

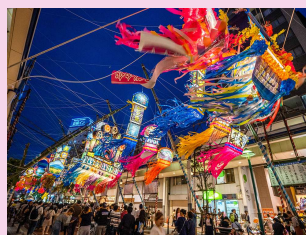
午前9時30分～午後7時30分

（最終日は午後6時30分まで）

開催場所

平塚駅北口周辺

（湘南スターモール・紅谷パールロード・東海道本通り・周辺道路・見附台公園）



平塚市は第二次世界大戦中、昭和20年7月の大空襲によって市街地の約70%が焼失し、大きな被害を受けました。その後、戦後復興の取り組みとして「戦災復興五ヶ年計画」が進められ、昭和25年7月には市民の心を元気づける目的で復興祭が開催されました。これが現在の湘南ひらつか七夕まつりの原点となっています。この祭りは、戦争で大きな被害を受けた平塚市の復興と市民の活力回復を象徴する行事として始まり、現在では約100本もの豪華な七夕飾りが街を彩る大規模な祭りへと発展しました。



昭和37年梅屋の飾り

拝啓 向暑の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より一般社団法人神奈川政経文化研究会の活動にご理解、ご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

■ 世界情勢と日本が直面する課題

世界では依然として不安定な情勢が続いています。中東地域ではイランを巡る緊張が高まり、エネルギー供給や国際物流への影響が懸念されています。また、各国ではAIや先端技術をめぐる競争が激化し、経済安全保障は国家運営の重要課題となっています。

資源の多くを海外に依存する日本にとって、世界情勢の変化は決して他人事ではありません。エネルギー価格や物価、企業活動に直結する問題として、冷静に状況を見極め、備えていくことが求められています。

■ 危機管理の重要性と地震への備え

イラン情勢の緊迫化は、エネルギー価格や物流への影響だけでなく、日本企業の事業継続にも大きな課題を投げかけています。企業経営においては、平時から危機管理体制を整え、有事に備えることがこれまで以上に重要となっています。

さらに、6月には各地で地震が発生し、改めて自然災害への備えの大切さを痛感しました。日本は災害と共に歩んできた国です。企業においても、防災対策、事業継続計画（BCP）の整備、社員とその家族の安全確保など、日頃からの備えが企業の使命でもあります。

危機は必ず訪れるものです。だからこそ、日常の備えが企業の未来を守る力になると確信しています。

■ 会員の皆様へ 中小企業が日本の未来を創る

私は以前から申し上げております。

「人口減少に歯止めをかけるには、中小企業を中心とした国策が必要である。」

地方で雇用を生み、若者が安心して結婚し、子どもを育てられる環境を築くのは、地域に根差した中小企業です。

給与を上げること、働きやすい職場をつくること、人材を育成すること、地域に投資すること。その積み重ねが人口減少対策にもつながり、日本の未来を支えることとなります。

中小企業が元気になれば地域が元気になる。地域が元気になれば日本が元気になる。

私たち経営者には、その大きな使命があります。

会員の皆様には、それぞれの地域、それぞれの企業で、志を持って挑戦を続けていただきたいと思います。当研究会も、学びと交流を通じて、地域と日本の未来を支える経営者のネットワークづくりに努めてまいります。

皆様の益々のご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。

敬具



令和8年6月吉日

一般社団法人 神奈川政経文化研究会
代表理事 今村 佳広